



# 清 央 小 だ よ り

令和5年度 第8号  
2023. 7. 3

教 育 目 標 「夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小」  
・自ら学び工夫する子ども (考える)  
・元気でがんばる子ども (鍛える)  
・礼儀正しく思いやりのある子ども (思いやる)

## 今でも手のひらを出してしまうんです！！

清原中学校へでかけ、卒業生たちの授業の様子を参観してきました。「児童生徒指導強化連絡会」というちょっと固い名前の意見交換会を学校園で実施するためです。全体的に大変落ち着いた1～3年生の学習の様子を参観した後、地域内6校の取組や、いじめ・不登校など生徒指導上の課題について協議を行い、有意義な話し合いとなりました。

そしてその帰りがけ、元担任と歓談していた1年生のそばを通ると、「校長先生、髪切りしましたか？」と声を掛けてくれました。『気付いてくれたんだね。ありがとう。』と返すと「私たち、今でもクセがぬけなくて、今でも挨拶の時に手のひらを出してしまうんです！」と笑顔で教えてくれました。「小学校の事しっかり覚えていますよ！」と言ってもらえているような、清央小への思いを感じ取れたような気がして、ほっこりしました。

本校に赴任して1年目、“手のひらあいさつ”に慣れるまで私は少し時間がかかりました。マスクをして、声を思い切り出せない状況で、子どもたちが軽く手だけを挙げるしぐさに、違和感を覚えた時期もありました。しかし、コロナも明け、「おはようございます！」という元気な声に戻ってきた今、“手のひらあいさつ”のすばらしさを再認識しています。

- ・「自分に挨拶してくれている」ことがとてもわかりやすい。
- ・「あなたにあいさつしているよ」という気持ちを伝えやすい。
- ・声が出せない時も、あいさつの気持ちを伝えられる。

などなど・・・

そして、上級生が代表挨拶等の中でたびたび触れてくれるように

〇わたしたちの学校にはみんなで取り組んでいる“手のひらあいさつ”があり、気持ちよく挨拶できる子を、みんなで目指している。

という誇りをもつことができるのは、何より素晴らしいことではないでしょうか。

挨拶は、人間関係づくりの第一歩であると同時に、一度しっかりと身に付けてしまえば、一生使える万能のアイテムになります。学校では“手のひらあいさつ”をきっかけに、気持ちの良い挨拶や返事、場に応じた正しい言葉遣いをしっかり身に付けさせていきたいと考えています。家に帰った時の、「お帰りなさい」にはじまり、「いただきます」「おやすみなさい」そして「ありがとう」。ご家庭でもお声掛けをお願い致します。



学級自慢放送 1年生



1年生に学校紹介する2年生



校内美化活動



図書ボランティア読み聞かせ



全校生で音楽朝会



家庭科学習ボランティア